

事業番号	04 12 06	事業改善シート (24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	献血普及啓発事業費			担当課	部局	健康福祉部
総合5か年計画	プロジェクト			担当課	課・室	薬事管理課
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 6 医薬品等の確保・適正使用の推進		E-mail	yakuij@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S40	～

1 事業の概要

目指す姿	・長野県内で使用される輸血用血液製剤等の原料として必要な血液量を県内の献血者血液により確保し、血液の安定供給を図る。
現状	・県内で必要となる血液量は、概ね県内献血者による血液で確保できている。 ・献血者数は横ばい傾向で推移しているが、若年層献血者数は減少傾向にある。
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」により、都道府県の実施事項として定められている。 <input type="checkbox"/> その他()

成果目標・事業内容

① 成果目標(H24)
平成24年度長野県献血推進計画において定める献血目標人数の献血者を確保する。

事業内容

② 事業内容 (単位:千円)

項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25
			(当初)	(決算)	(当初)
1 幅広い啓発の集中実施	直接	・啓発運動に併せたラジオスポット広告(7月・1月) ・冬期献血啓発ラジオマンスリー放送(12～2月)	708	702	510
2 体験・実践の機会の提供	直接	・献血ルーム体験運動 ・定例献血スポットキャンペーン	1,433	1,366	1,302
3 若い世代への啓発の推進	直接	・高校生・新成人啓発パンフレット配布 ・中高生からの献血啓発ポスターの募集 等	2,026	1,060	2,201
4 関係団体との連携	直接	・長野県献血推進協議会の開催 ・長野県献血推進員(40名)による啓発活動	561	1,004	557
合計			4,728	4,132	4,570

区 分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越			
当初予算	4,898	4,894	4,728	4,570
補正予算				
合計(A)	4,898	4,894	4,728	4,570
国庫支出金				
県 債				
その他(繰入金)				
一般財源	4,898	4,894	4,728	4,570
決 算 額(B)	4,313	4,044	4,132	
概 算 職員数(人)	2.80	2.80	2.80	2.80
概算人件費	23,288	23,122	23,122	23,122
概算事業費(B(A)+C)	27,601	27,166	27,254	27,692

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
献血目標達成率	100%以上	100%	101.7%	達成	100%

目標に対する成果の状況

・平成24年度は献血目標者数77,400人に対して、献血者数78,726人(目標達成率:101.7%)であった。
・年間を通して、県内の医療機関で必要とされる血液が不足するような事態が生じることもなく、安定した需給状況であった。

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
血液は長期に保存することができず、また人工的に製造することもできないため、常に献血により確保し続けていく必要がある。10～20代の若年層献血者数は他の年代に比べて少なく、引き続き若年層への重点的な啓発が必要である。	